

区連会 資料 3-1

区連会10月説明資料
令和6年10月18日
脱炭素・GREEN×EXPO推進局
上瀬谷整備推進課

自治会町内会長 各位

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 上瀬谷整備推進課長

「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース第5号」の発行について(依頼)

日頃から市政の推進にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「旧上瀬谷通信施設地区」の一部で開催される GREEN×EXPO 2027 の出展者の決定、新たな公園の整備、新たな桜の名所づくり、周辺の道路整備の状況などについて、広く区民の皆様にご案内するために、「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース第5号」を発行いたしました。

つきましては大変お手数ですが、班回覧の実施が可能な自治会町内会の皆様については、**自治会での班回覧**について**可能な範囲**でご協力を賜りますようお願いいたします。班回覧での実施が難しい場合は、単位町内会の定例会等を活用した情報共有など周知にご協力を賜りますようお願いいたします。

記

1 依頼事項

「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース 第5号」の班回覧

2 送付資料

「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース 第5号」A3 1枚

※班回覧に必要な部数を送付いたします。

3 参考

市ウェブサイトでの確認方法

「横浜市 旧上瀬谷通信施設地区 まちづくりニュース」で検索

※ 第1号から第4号もご覧いただけます。



<担当>

脱炭素・GREEN×EXPO推進局 上瀬谷整備推進課

吉田、永田、鮎川

TEL:045-900-0594、FAX::045-550-4098

E-mail:da-kamisui@city.yokohama.lg.jp

旧上瀬谷通信施設地区 まちづくりニュース

旧上瀬谷通信施設地区で進めているまちづくりの状況などをお知らせするために「旧上瀬谷通信施設地区まちづくりニュース」を発行しています。

GREEN×EXPO 2027の出展者(第1次内定※)が決定！

2027年3月19日から9月26日まで開催されるGREEN×EXPO 2027に参加する出展者が決まりました！新しいグリーン社会の実現に向けたパートナーとして、「Village出展」に8件、「花・緑出展」に223件、合計231件の出展者の方をお迎えしました。「幸せを創る明日の風景」のテーマの下、開催に向けて一緒に準備を進めていきます。 ※今後、2次募集を実施します。



提供:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会



出展者の詳細
はこちら

各国や国内の出展者の展示施設「GX House」(リユース型建築)

GREEN×EXPO 2027は、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目し、環境と共生し市民の皆さまと共につくる、「環共」をテーマとする日本で初めての国際博覧会です。

会場内の仮設建築物は、会場内外の自然と調和した、サステナブルで美しく、これからの未来の形を見せていく環境に開かれた建築物であり、解体時の廃棄物を抑制する観点からも、リース品やリサイクルが可能な素材を積極的に活用することを目指しています。

今回、「GX House」(リユース型建築)を、各国の出展や国内の出展者の一部の展示施設として活用していくことで、素材の調達から建築、運用、撤去、再利用まで循環するプロセスに配慮していくことになります。

GX House イメージ図



提供:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

工事の進捗状況

Q: 地区内では、どのような工事が行われているの？ 【①赤枠：道路・上下水道の整備】【②青枠：相沢川調整池の地盤改良工事】

A: GREEN×EXPO 2027会場整備に向けて、道路・上下水道の整備や、整地工事を行っています。また、河川への雨水流出量を制限する治水対策を目的とした調整池の工事に着手しました。地下に整備する相沢川調整池では、地盤改良工事を進めています。



公園整備

GREEN×EXPO 2027の会場は、開催後に公園となる予定です。そのため、令和5年11月から、樹木の植栽や、園路等の工事を行い、博覧会会場にもなる公園の基盤整備を進めています。

【既存樹木の移植】



【新たな樹木の植栽】



相沢川の整備(令和6年秋から着工)

相沢川は、自然護岸の水辺や湿地、草地や樹林地など、多様な生物の生息環境を公園区域内を中心に整備し、谷戸の原風景の再生に向け整備を進めていきます。

和泉川の整備(令和7年から着工)

生物の生息環境が豊かな和泉川の源流部で現況の湿地環境を生かし、周囲に植栽帯を整備して里山景観を創出します。

【現在の相沢川】

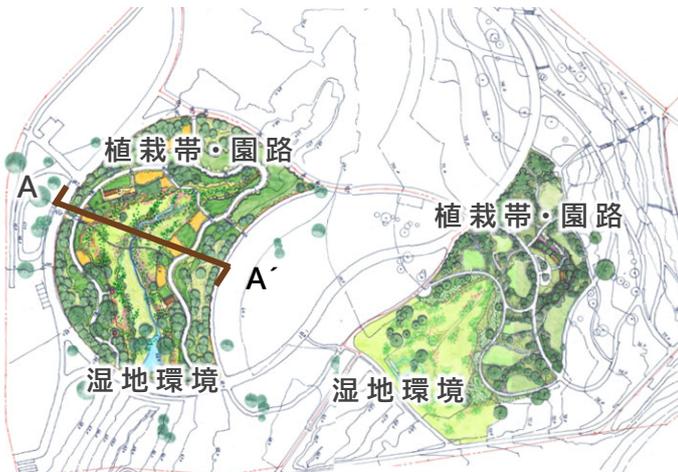


一部暗きょ化されたコンクリート製の水路

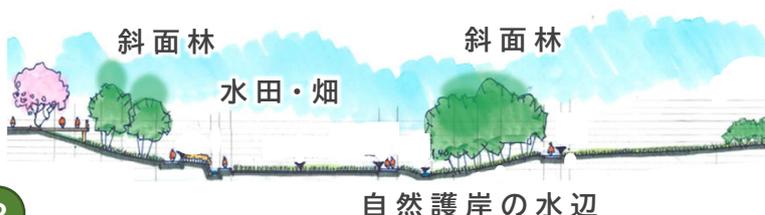
【将来の平面イメージ】



【将来の平面イメージ】



【将来の断面イメージ】



【将来の断面イメージ】

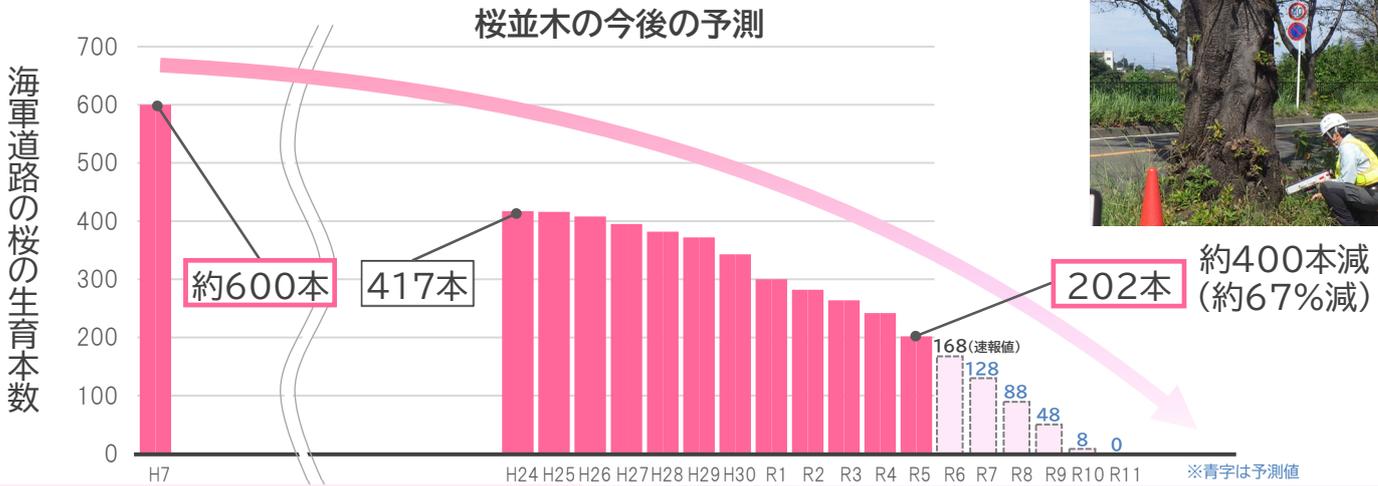


新たな桜の名所づくり

海軍道路（環状4号線）の桜並木の現状と今後の予測

海軍道路の桜は、昭和50年代に植樹され、40年以上が経過しています。年々健全木が減少し、落ち枝や倒木が発生するなど不健全な状態が見受けられるため、平成24年度から樹木診断を毎年実施しています。

台風などによる倒木や、倒木の可能性がある樹木を撤去した結果、平成7年度に約600本あった桜が、令和5年度には、202本まで減少（約67%減）しており、今後5年程度で桜並木の消滅が予測されます。



台風による倒木



樹木診断の様子



約400本減
(約67%減)

新たな桜の再生に向けた取組

今後、複数の専門家の客観的な樹木診断の中で、倒木の危険性の有無についても診断し、健全な桜はできるだけ新たな公園に移植するとともに、公園内に開花時期の異なる多品種の桜を新植します。また、海軍道路は、開花時期や花の色がソメイヨシノに近く、病害虫などに強く安全度が高い「コシノヒガン」で再生していきます。

海軍道路と公園を合わせて、約40品種600本以上の桜で、新たな桜の名所づくりに取り組んでいきます。

海軍道路の桜の植替え

新たな公園に桜を植樹



コシノヒガンでの再生事例
(いずみ野駅周辺)



様々な品種の桜の植樹例
(いずみ野駅周辺)

新たな桜の再生イメージ図



GREEN×EXPO開催時の海軍道路の桜並木のイメージ



周辺道路整備の進捗状況

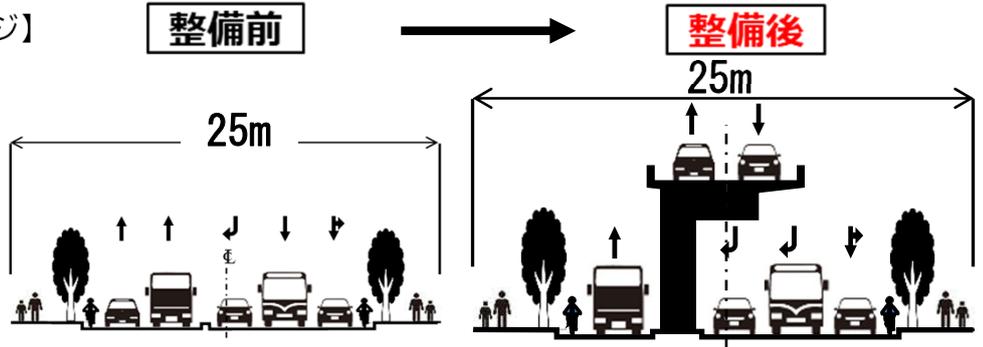
● 目黒交番前交差点の立体化

目黒交番前交差点では、環状4号線の立体化に伴う橋りょう工事に令和6年10月から着手します。工事期間中は、安全に留意するとともに、特に交通量が多く渋滞の原因となっている十日市場方面からの右折レーンを常に確保します。
また、橋りょう架設工事など大規模な交通規制を行う場合は、交通量の少ない夜間に作業を行います。

【① 環状4号線立体化の完成イメージ】



東京都葛飾区



● 八王子街道

八王子街道を2車線から4車線へ拡幅する工事を進めています。用地取得が完了した区間から順次工事に着手しています。

● 環状4号線等のバイパス道路への交通切り替え

環状4号線の拡幅工事(2車線から4車線)等に伴い、現在の交通をバイパス道路【1】に切り替え、現在の歩道や車道機能を確保する予定です。また、調整池等の工事に伴い、バイパス道路【2】に交通を切り替えます。
いずれのバイパス道路も、年内を目指して交通を切り替えることを検討しています。切り替え時期の詳細は、現地の看板等でお知らせしていきます。

● 瀬谷地内線

相模鉄道の線路下を通るアンダーパス部の本格工事着手に向けて、準備工事を進めています。



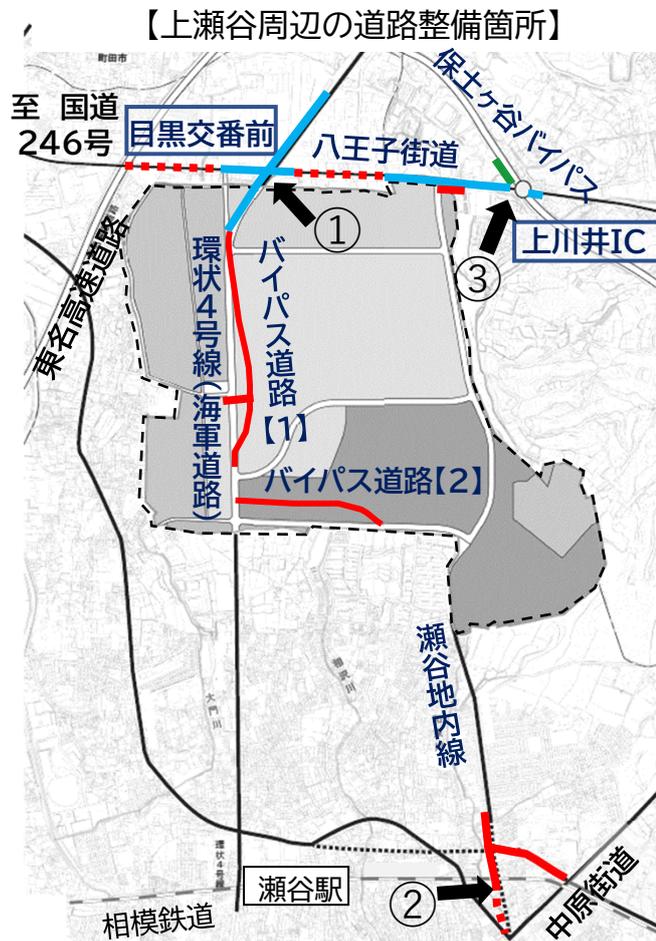
【② 瀬谷地内線 相鉄線路内工事の様子】

● 保土ヶ谷バイパス

保土ヶ谷バイパス上川井IC出口(横浜方面)付近の渋滞を緩和するため、1車線から2車線に拡幅しました。(令和6年8月完成)



【③ 上川井IC出口 拡幅工事完成】



【上瀬谷周辺の道路整備箇所】

■ お問い合わせ先

横浜市脱炭素・GREEN×EXPO推進局 上瀬谷整備事務所 上瀬谷整備推進課

〒246-0003 横浜市瀬谷区瀬谷町5810-6

電話:045-900-0594 E-mail: da-kamisui@city.yokohama.lg.jp